

漁港は魚の保育園

http://www.gyokou.or.jp/

漁港漁場月報

平成24年10月15日 発行
 毎月 1回15日発行
 編集兼 社団法人 全国漁港漁場協会
 発行人 田中潤児
 東京都港区赤坂1-9-13三會堂ビル8階
 電話 東京 5 1 1 4) 9 9 8 1
 定価 1部 70円
 (会員の購読料は会費の中に含む)

早急な支援策を地域の活力喪失を懸念

課題等を3回にわたり検討

座長は山尾広島大教授

「水産業・漁村の多面的機能の発揮に関する技術検討会」(座長 山尾政博)により、水産業・漁村の有する多面的機能の発揮に関する技術検討会の報告書が取りまとめられた。

この報告書は、水産業・漁村が高齢化、漁村人口の減少等により、水産業・漁村が持つ多面的機能の発揮に支障が生じている状況にあることから、多面的機能の

地域資源の活用が有効、漁協の関与も

- 効果的・効率的な発揮のための課題、必要な施策を講じる上で必要な事項等について、各分野の専門家からなる検討会を本年6月以降3回にわたり開催し、その検討結果を取りまとめた。
- 検討会では、
- ①水産業・漁村における多面的機能の発揮
 - ②多面的機能の発揮による水産業の再生への効果の確保
 - ③多面的機能のより一層の発揮のための国の支援
- について、
- 1 国境としての海域を監視する機能
 - 2 海難救助機能
 - 3 沿岸域社会の防災・減災機能
 - 4 各種自然災害から住民、財産を守る機能
 - 5 戦略的海洋利益の確保
 - 6 水産資源、海底資源などを確保する機能
 - 7 財産の保全・秩序維持
 - 8 監視機能(緊急性を要する機能、中長期的な機能)
 - 9 自然環境を保全する機能
 - 10 環境、干潟、浅場、サソギ礁湖等の生息環境の保全・改善機能
 - 11 流域における保全活動の提供を含む(例 森林海の連携機能の提供を含む)
 - 12 水産資源の増殖機能
 - 13 内水面の生態系の保全・改善機能
 - 14 海の汚染防止

「水産業・漁村の多面的機能の発揮に関する技術検討会」報告書

まとまる

海洋環境への負荷を軽減する機能

海洋汚染へ対応する機能

海域及び沿岸域の環境を保全回復する機能(漂流、漂着物・堆積物処理)

居住や交流の場の提供

教育、交流、保養

教育と啓発の機能(小中学生、高校、大学生に対する環境教育、体験教育の提供、広く社会に水産・海洋に関する知識と情報を提供)

海洋の自然や漁業、海

国民の理解を得るための普及・啓発の推進を

国民の理解を得るための普及・啓発の推進を

国民の理解を得るための普及・啓発の推進を

国民の理解を得るための普及・啓発の推進を

国民の理解を得るための普及・啓発の推進を

国民の理解を得るための普及・啓発の推進を

水産政策審議会 第34回 漁港漁場整備分科会開催

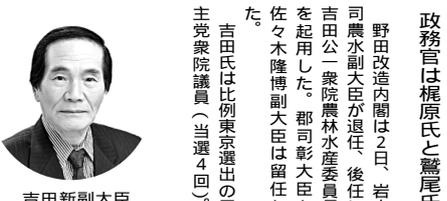
水産政策審議会第34回 漁港漁場整備分科会が、9月26日(水)午後、水産庁中央会議室において開催された。

昨年の東日本大震災により、岩手県釜石漁港において地盤が1m沈下した

近年の高齢化や人口減少などによる水産業の衰退、漁村の過疎化の進行等とその発揮に支障が生じている。この多面的機能は多種多様であり、地域によって相違がある。これら多面的機能の発揮を促進させるための手法は、それぞれの地域の実情によって異なる。このため水産業・漁村が持つ多面的機能の発揮を促進して、地域活性化を図るための施策として、国土・地域政策の最大活用を図るための公的支援は国に呼びかけ、国民全体の利益であることとを改めて認識し、そのための支援策を早急に講ずるべきである。

「検討委員会」(座長 山尾政博)は、この報告書に基づき、多面的機能の発揮を促進するための課題、必要な施策を講じる上で必要な事項等について、各分野の専門家からなる検討会を本年6月以降3回にわたり開催し、その検討結果を取りまとめた。

この報告書は、水産業・漁村が高齢化、漁村人口の減少等により、水産業・漁村が持つ多面的機能の発揮に支障が生じている状況にあることから、多面的機能の活用が有効、漁協の関与も



野田改造内閣は2日、岩本司農水副大臣が退任、後任に吉田公一衆院農林水産委員長を起用した。郡司彰大臣と佐々木隆博副大臣は留任した。吉田氏は比例東京選出の民主党政院議員(当選4回)。



水産政策審議会第34回 漁港漁場整備分科会が、9月26日(水)午後、水産庁中央会議室において開催された。

昨年の東日本大震災により、岩手県釜石漁港において地盤が1m沈下したため、釜石漁港の復興に向けて、新たな用地を確保して地盤を嵩上げし、そこに水産加工施設等を集約して再建するために漁港区域を拡大することが策定された。

水産業の復興・復興のためには、新たな市場の

現状のまま推移すれば、水産業を支える漁村の人口の減少、高齢化は一層進展し、多面的機能の発揮に重大な支障を生じることともなう。漁村地域の衰退、地域「ミニシティ」の崩壊から、地域資源が活かされることがなく放置されることとなる。地域活性化が図れないこと懸念される。このため、多面的機能にかかるとの受益は漁業者・漁村にとどまらず、国民全体の利益であることとを改めて認識し、そのための支援策を早急に講ずるべきである。

「検討委員会」(座長 山尾政博)は、この報告書に基づき、多面的機能の発揮を促進するための課題、必要な施策を講じる上で必要な事項等について、各分野の専門家からなる検討会を本年6月以降3回にわたり開催し、その検討結果を取りまとめた。

この報告書は、水産業・漁村が高齢化、漁村人口の減少等により、水産業・漁村が持つ多面的機能の発揮に支障が生じている状況にあることから、多面的機能の活用が有効、漁協の関与も

